


お申し込みから受講までの流れ

① お申し込み

- ▶ 「申込書」と「会社概要(パンフレット等)」を、ひろしまものづくり人材育成センターへ郵送(持参可)してください。
 - ▶ 「申込書」は、ホームページからダウンロードをお願いします。
<https://www.hiwave.or.jp/event/17092/> ▶▶▶ 
- 応募〆切/2019年4月12日(金) 必着

② 面接 ものづくりOBのみ

- ▶ 育成塾の主旨や修了後に行う現場改善インストラクターとしての活動内容等を説明します。
- ▶ 面接日時は、別途メールで連絡します。

③ 受講決定・受講料の納付

- ▶ 受講決定通知が届いた方は、同通知に記載する銀行口座へ受講料をお振り込みください。
※振込手数料は申込者にてご負担ください。

④ 受講の際には

- ▶ 講義には、筆記用具と電卓を持参してください。現場実習では、作業着や安全靴等が必要です。*
※各自でご準備ください。

⑤ 修了・インストラクター認定

- ▶ 全カリキュラムを修了された方は「ひろしまイノベーションインストラクター」として認定します。
- ▶ 現役社員の方は、自社の改善活動を推進するリーダーとして、ものづくりOBの方は、派遣された県内企業において現場改善インストラクターとしてご活躍いただきます。

お貸しください！ 貴社のものづくり現場！

同時募集！

育成塾では、実際の製造現場において実習を行うため、塾生を受け入れてくださる協力企業※を募集しています。お礼はできませんが、講師の指導の下で貴社の現場を丁寧に分析し、具体性のある改善計画を塾生から提案させていただきます。第三者の目を通じて改めて現場を見つめ直し、何気ない作業に潜むムリやムダを捉えるチャンスです！ぜひ、ご検討ください。
※塾生の有無には関係ありません。



詳しい内容のお問い合わせはこちらへ



追求します 新たな価値創造!!
 産振構は皆様のビジネス・パートナー
 公益財団法人 ひろしま産業振興機構

ひろしまものづくり人材育成センター

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ3F

☎ 082-240-7716 ✉ h-jinzai@hiwave.or.jp



あー今月も
求人に応募なしかあ…

深刻化する人手不足に加えて
人件費も高騰、このままでは
企業の存続すら危ぶまれる事態に！
現場のロスを排除して生産性を高めましょう！

あの熟練さんが
辞めたらどうしよう…

個人に帰属するノウハウ、
増える外国人労働者…
作業標準を整備し、ばらつきやミスを削減、
誰でも安全に作業ができる
職場を作りましょう！

聞く！褒める！
時代に即した
人材マネジメントか…

改善活動はチーム戦です。
上から目線、責める、叱る…
これまでのマネジメントとは決別して、
やる気やモラルを高める
マネジメントを身につけましょう！

社長！今こそカイゼンです！

現場改善指導人材育成プログラム

イノベーション
インストラクター

育成塾 第8期 広島会場 募集案内

ポイント1
理論だけ
じゃない！

演習や実習を組み合わせたカリキュラムで、実践的な改善力が身に付きます。

ポイント2
これぞ
リアル！

実際に稼働している現場をお借りして、緊張のなかにもワクワク感が溢れる実習です。

ポイント3
さあ、
インストラクターに！

修了したものづくりOBの方には、県内企業の改善活動をサポートしていただきます。

日時 2019年5月15日(水)～8月1日(木)の期間中18日
(講義8日・現場実習8日・実習成果報告会2日、別途10月18日(金)改善報告会あり)

会場 広島県情報プラザ 及び 広島市周辺の企業

対象者 現役社員 及び ものづくりOB(ITやIoTに関するエキスパートの方も含む)

受講料 現役社員 15万円/ものづくりOB 5万円

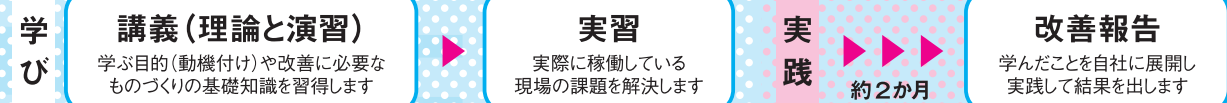
応募〆切
4月12日(金)

紹介動画



育成塾ってなんだ!?

誰もが安全に働くことができ、困ったときは仕事をシェア、従業員の高いモチベーションが自慢! そんな会社と一緒に目指しませんか!
イノベーションインストラクター育成塾は、「講義」と「実習」で構成するカリキュラムで「学び」自社で「実践」することで、実際に使える「現場改善スキル」が身に付く人材育成プログラムです。



お勧めする3つのポイント

ポイント 1

理論だけじゃない!
豊富な演習を組み合わせた
実践的なカリキュラムです。

カリキュラムは、一般社団法人ものづくり改善ネットワーク (代表理事 藤本隆宏 東京大学大学院教授)による『ものと情報の流れ』に基づき、そこへ5Sや工程管理、品質管理といった具体的な手法を組み合わせ構成しています。

さらに、懐中電灯の組み立て時間短縮や飛ばしたコインのばらつきを最小化する道具制作といった多くの演習を盛り込んでおり、手を動かしながら楽しく改善スキルを身に付けることができます!



ポイント 2

これぞリアル!
実際に稼働している現場を
お借りして実習します。

協力企業に出向いて行う実習※は、普段は入れない他業種のものづくり現場が見れるとあって毎回大好評です! 塾生は、5人程度のグループに分かれ、まずはビデオやストップウォッチを駆使して目の前で行われる作業を分析します。次に、事実に基づいて問題点を抽出し、改善策を考え、その効果を算定します。機械金属加工、木工、食品…様々なバリエーションの現場が実習の舞台です。

※実習先企業の指定はできません。



ポイント 3

さあ、インストラクターに!
ものづくりOBの活躍は
修了後に始まります。

修了者を『ひろしまイノベーションインストラクター』として認定します。特に、ものづくりOBの方には、別途『現場改善インストラクター』※として登録いただいたのち、現場改善に取り組みたい県内の中小・小規模企業者からの派遣依頼に基づき、その活動をサポートしていただきます。

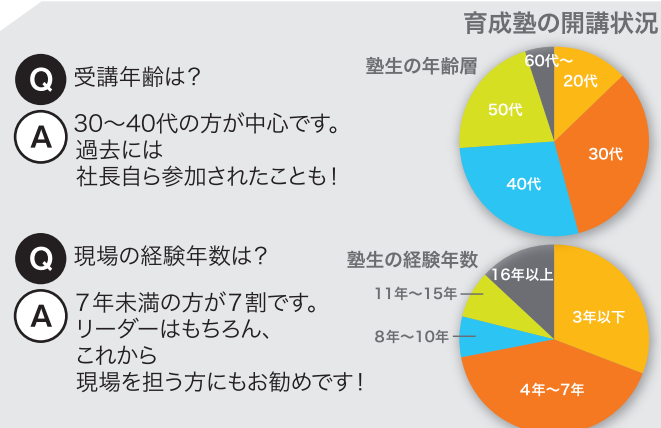
※現場改善インストラクター派遣事業に基づく。改善計画書を作成し、1テーマ5回の範囲内で改善指導を行う。報酬あり・交通費支給



現場で働く外国の方と仲良くなり、ニックネームで呼び合う間柄に! 苦難を乗り越えた仲間は貴重な財産です!

聞いて! 塾生の声

コラム
～データで見る育成塾～
過去7期で
90名の修了生が誕生しています!



開催概要

【育成塾】2019年 5月15日(水)～8月1日(木)の期間中18日
【改善報告会】2019年10月18日(金)

A【会議室】 広島県情報プラザ 研修室(2F)(裏面地図あり)
B【実習先】 広島市周辺の企業
具体的な実習先企業は、育成塾開講期間中に決定しお知らせします。

●講義 9:30～17:30 (開場 9:00)

1日目 5/15	ものづくりの基礎概念/改善の心得	5日目 6/5	IE(工程設計による改善)
2日目 5/22	コストと生産性/プロセス分析	6日目 6/12	品質管理とQC手法
3日目 5/29	5S/ものと情報の流れ図の活用	7日目 6/19	設備生産性の改善/生産管理・物流の改善
4日目 6/4	IE(人の作業の改善)	8日目 6/26	現場実習の進め方・事前分析ワークショップ

※各講義の詳細はホームページでご確認ください。

●実習 実習先企業の就業時間に準じる

9日目～16日目 7/3 7/4 7/10 7/11 7/17 7/18 7/24 7/25

●実習成果報告会 9:30～17:30

17日目 7/31 : 実習先企業様向け 報告会 18日目 8/1 : 塾生及び関係者向け 全体報告会

●改善報告会 9:30～17:30

19日目 10/18 : 育成塾での学びを基に、自社で実践した改善活動の内容をご報告いただきます。

①現役社員

県内に本社や支社、事業所を有する中小・小規模企業において、ものづくり(生産・品質管理等)に関わる担当役員や現場責任者、作業者

②ものづくりOB

ものづくり企業OBや現場改善に関する知識や経験を有するその他OB、またはIT・IoT・ロボット等 現場のデジタル化・高度化に有効な技能を有する方で、育成塾を修了した後に現場改善インストラクターとして県内企業の改善活動を指導することができる方

受講対象者

受講料

①現役社員：150,000円

②ものづくりOB：50,000円 ※税込

定員

12名 (受講対象者①と②の合計)

5	6	7・8	10
2019	2019	2019	2019
mon tue wed thu fri sat sun	mon tue wed thu fri sat sun	mon tue wed thu fri sat sun	mon tue wed thu fri sat sun
1 2 3 4 5	1 2	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6
6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9	8 9 10 11 12 13 14	7 8 9 10 11 12 13
13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16	15 16 17 18 19 20 21	14 15 16 17 18 19 20
20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23	22 23 24 25 26 27 28	21 22 23 24 25 26 27
27 28 29 30 31	24 25 26 27 28 29 30	29 30 31 1 2 3 4	28 29 30 31

A 会議室 B 実習先 文 講義終了後、交流会を行います。